THE THE PARTY NAMED IN COLUMN TWO IS NOT THE PARTY NAMED IN COLUMN TO THE 事業計画策定 学革新セミ

後継者に事業を引き継がせたいが、どのようにしたらいいのかよくわからない。第三者(従業員等)に引き継いでもらうにはどうすればいいのか。 引き継いだ事業を大きくしたいがどう経営していけばいいのか。このようなお悩みをお持ちの皆様、本セミナーで問題解決に向け学びませんか? 円滑な事業承継を行うためには「事業承継計画」の策定をお勧めします。「事業承継計画」は5年、10年のスパンで考えることが必須です」 事業承継後の事業展開におけるヒントが満載の本セミナーで、事業承継に向けた具体的な取り組み意欲を高めましょう。

事業を継いで存続させるという事業承継の目的を達成するため、ぜひこの機会にご参加ください。



2022

2.13 · 10:00 ► 12:00 · 12:00 · 12:00

このようなお悩みをお持ちの方はぜひご参加ください!

カリキュラム

- 後継者は決まっているが、引き継ぐのはまだ先なので具体的な計画を立てていない。
- ●承継するにあたって、どのような手続きや流れで行っていいかわからない。
- ●後継者と引継ぎについてなかなか話すタイミングがない。 など

定員20名(先着順)

対象:小規模事業者

など

カリキュラム

- ◆事業承継の現状と課題
- ◆企業の寿命は30年
- ◆社長のイスを誰にゆだねるのか
- ◆後継者のイノベーション(経営革新)
- ◆経営理念と経営方針を書いてみよう
- ◆事業方針を考えよう

◆事業承継計画とは

- ・事業計画作成の必要性
- ◆事業承継計画を作ってみよう
- ・将来を見据えた経営分析・事業承継計画策定のポイント
- ◆特例承継計画とは
- ・相続税の猶予を受けるための経営計画

講師紹介



株式会社経営科学研究所 代表取締役

初鹿野 浩明氏

(中小企業診断十)

大学卒業後、化学系企業にて半導体の研究開発に従事する。その後、自ら中小企業を経営し、2000年に経営コンサ ルタント会社(現 株式会社経営科学研究所)を設立。2008年から群馬県ポリテクセンターにて、経営学やビジネ スプランなどを指導する。現在は、中小企業の経営者と共に、勘に頼った経営から、科学的に裏付けされた経営を目 指す。公的な中小企業の支援活動として、茨城県振興公社におけるベンチャープラザやよろず支援拠点のコーディ ネーター、茨城県商工会連合会における商工調停士や専門家としても活動している。

申込先 問合先 姫路商工会議所 中小企業相談所

〒670-8505 姫路市下寺町43 TEL: (079) 223-6557 FAX: (079) 222-6005 URL:https://www.himeji-cci.or.jp/ ①インターネット申込(HP申込フォームよりお申込みください。) ②FAX・郵送(下記申込書に必要事項をご記入の上、お送りください。)

申込方法

※受講証は発行いたしません。定員を超えてお断りする場合のみ、ご連絡をさせていただきます。 ※新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、やむを得ず変更・中止する場合がございます。変更・中止等の連絡は、原則FAXにて行います。

新型コロナウイルス感染症対策へのご理解とご協力をお願いいたします。

- ●参加者は全員マスクの着用をお願いいたします。●受付にて検温を実施させていただきます。●受付にアルコール消毒液を設置しておりますので、着席前に消毒をお願いいたします。
- ●研修室内は定期的に換気を行います。お席によりましては暑さ・寒さを感じる場合もございますので、調節できる服装にてご参加ください。●ソーシャルディスタンスに配慮した配席とし、研修室内の密集を低減いたします。

など

12/13 (火)・14 (水) 「 事業計画策定&経営革新セミナー〈事業承継編〉」参加申込書						
事業所名		業種			従業員数(人)
所在地	〒 −	TEL		FAX		
		E-Mail				
参加者	①	このセミナーを知ったきっかけは?				
	2	①所報 ②HP ③メルマガ ④Facebook ⑤その他()

ご記入いただいた情報は、商工会議所からの各種連絡・情報提供、セミナー参加者の実際調査・分析のために利用する他、講師に提供することがあります。当所では、セミナーや補助金など役立つ情報をメールマガジンにて配信しています。配信をご希望の方はメールアドレス欄にご記入ください。